週間大阪日日新聞 年末年始特集号に 掲載されました！

小学生サッカー白熱の熱戦

清水会カップに100人超

清水(せいすい)会グループは創立50周年を記念し、12月13日、守口市松下町の大枝公園多目的球技場で小学生を対象としたサッカー大会「第1回清水会カップ」を開催した。守口市を中心に門真市や枚方市などから8チーム、100人を超える選手が参加。女子選手も出場できる数少ない大会として、青空の下、白熱した試合が繰り広げられた。

大会はリーグ戦形式で実施され、予選(15分)・本選(20分)ともに、選手同士が声を掛け合いながら連携する姿が随所に見られた。会場は保護者らの声援に包まれた。優勝はマラガCF大阪(守口市)、準優勝はジュネスFC(同)。

試合後の表彰式では、優勝・準優勝のほか、優秀選手、得点王、MVPなどが表彰された。優勝・準優勝チームにはカップと表彰状、優秀選手8人にはメダル、得点王には守口市長賞、MVPには記念ボールとFCティアモ枚方のサイン入りユニフォームが贈られた。

大会は、地域への感謝と貢献を目的に企画され、スポンサー契約を結ぶサッカーチーム「FCティアモ枚方」の協力で実現した。当日は「キッズスマイルフェスタ」と題し、サッカー教室やモルック、フリースロー体験、医師や理学療法士による健康ブースも同時開催され、来場者が医療を身近に感じる機会となった。

同法人は今後も地域に開かれたイベントを継続し、医療と福祉の両面から地域に寄り添う取り組みを進めていくとしている。

(海江田知子)

白熱した試合の様子＝編集部撮影